

# 新型コロナウイルス感染症対策

## 【ガイドライン】

Ver. 1- 2022. 3. 19 随時更新予定

大分県卓球連盟

## <目次>

1. 大分県卓球連盟主催大会 開催時の感染防止策について（主催者）
  - （1）開催時の留意事項
  - （2）参加者への対応
  
2. 大分県卓球連盟主催大会開催時の感染防止策について（参加者／主催者）
  - （1）参加者／主催者が遵守すべき事項
  - （2）競技ルール、競技会場、試合進行上の特別処置、試合を行う際の留意点
    - 【1】競技ルール
    - 【2】選手注意事項／申し合わせ事項
    - 【3】換気
    - 【4】卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒
    - 【5】更衣室（使用について）
    - 【6】会場入り口、受付
    - 【7】手洗い場所・洗面所（トイレ）
    - 【8】競技エリア周辺
    - 【9】観客席
    - 【10】練習開場
    - 【11】売店
    - 【12】入場制限
    - 【13】大会運営
    - 【14】審判
    - 【15】監督会議
    - 【16】オーダー交換
    - 【17】進行・式典
    - 【18】報道
  
3. 資料
  - 【資料1】大分県卓球連盟主催大会参加にあたっての留意事項

※ 卓球練習時の感染防止策については、公益財団法人日本卓球協会の最新版ガイドラインに準拠する。

## 1. 大分県卓球連盟主催大会開催時の感染防止策について（主催者）

大分県卓球連盟主催大会開催時の感染防止策については、県知事および市町村行政の方針に反しないことを大前提とする。

その上で大会主催者は、その運営に当たり以下の事項に配慮し準備を行う。

### （1）大分県卓球連盟主催大会開催時の留意事項

- ① 競技大会は、県知事および市町村行政の感染防止方針に準拠して開催する。
- ② 参加者数は、県知事および市町村行政の方針のもと上限人数を定める。
- ③ シングルス及びダブルスの大会とする。
- ④ 無観客とする。
- ⑤ 参加者には大会参加にあたっての留意事項を遵守するよう、文書等で1か月前までに周知する。**又は大会要項に記載する。【資料1】**
- ⑥ 大会の2週間前～大会期間中に新型コロナウイルスの感染が確認・濃厚接触者と認定された選手とスタッフ、役員は不参加とする。
- ⑦ 新型コロナウイルスの感染が確認された選手の所属するチームの対応については、保健所の判断と指示に従うこととする。
- ⑧ ミーティングや懇親会等においても、三つの密を避ける。

### （2）大分県卓球連盟主催大会参加者への対応

- ① 大会開始までの期間、「体調管理チェックシート（大会当日まで）」を毎日チェックする。
- ② 大会当日は入館時に、検温の実施と体調管理チェックシートの提出を義務付ける。

※ 選手・スタッフ、チーム関係者、大会運営役員、会場入りする全ての人を対象とする。

## 2. 大分県卓球連盟主催大会開催時の感染防止策について（参加者／主管者）

### （1）参加者／主管者が遵守すべき事項

※ 大分県卓球連盟主催大会参加にあたっての留意事項」【資料1】を遵守すること。

### （2）競技ルール、競技会場、試合進行上の特別処置、試合を行う際の留意点

#### 【1】競技ルール

- ① 詳細は大会要項を参照。
- ② ゲームごとのチェンジエンドについては、大会ごとに競技運営役員で協議する。
- ③ ボールは、**ニッタク 44+ラージ 3 スタークリーン(抗菌球)**を使用する。

#### 【2】選手注意事項／申し合わせ事項

- ① 飲料は自分専用のもを飲み、回し飲みはしない。
- ② 卓球台の上で手を拭かない。
- ③ ボールに息を吹きかけない。
- ④ シューズの裏を手で拭かない。
- ⑤ 握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- ⑥ 競技中のマスクの着用は不要とする。
- ⑦ ベンチ選手は全員マスクを着用する。
- ⑧ 大きな声で応援しない。
- ⑨ 試合開始前と試合終了時の整列は行わない。
- ⑩ 試合終了後、使用した椅子の除菌を行う（椅子、フェンス）。

#### 【3】換気

- ① 設備を適切に運転し十分な換気を行なう。
- ② 競技場内の部屋（役員室、更衣室）の利用は、換気に十分気をつけて行なう。

#### 【4】卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒

- ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する（使用会場によって異なるが最大限の間隔をとる）。
- ② 卓球台およびボールを消毒する場合には製造元のメーカーのホームページを参照するかメーカーに確認する。※頻回の手洗いによる除菌、感染予防に努める。

#### 【5】更衣室（使用・不使用は県卓連の判断とする）

- ① 一度に入室する参加者の数を制限する（会場更衣室のキャパを考慮し人数を最小限に設定する）。
- ② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、1時間に1回程度消毒する。
- ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。

## 【6】会場入り口、受付

- ① 手指消毒剤の設置。
- ② 入館時に検温器（非接触温度計）での検温を義務付ける。
- ③ 入館時に「健康チェックシート」の提出を義務付ける。
- ④ 37度5分以上の発熱者の入館を制限する。
  - (1) 入館時37度5分以上・別スペースに誘導後、再度非接触型体温計で検温
  - (2) 上記でも37度5分以上測定された場合は、接触型（従来）の体温計で検温
  - (3) それでも37度5分以上測定された場合は、入館拒否する。
- ⑤ 軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入館時に必ず看護師に相談すること。医療機関への対応が必要な場合は体育館事務所に連絡すること。
- ⑥ 参加者がマスクを着用しているか確認する。**（会場内マスク着用を義務）**
- ⑦ 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。
- ⑧ 受付場所での書面の記入や現金の授受等を避ける。
- ⑨ 受付を行うスタッフには、マスクを着用させる。
- ⑩ 人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮する。

## 【7】手洗い場所・洗面所（トイレ）

- ① 手洗い場には石鹸（ポンプ型）を用意する。
- ② 参加者にマイタオルの持参を求める。

## 【8】競技エリア周辺

- ① タオル入れはこまめに消毒する。
- ② ベンチの間隔を1m以上あける。
- ③ 競技エリア出入り口等に消毒液を設置する。

## 【9】観客席

- ① 観客席は郡市単位に区切る。
- ② 隣とは1席以上間隔をあける。
- ③ 使用後は、各県・チーム・個人で消毒を行う。

## 【10】練習会場

- ① 練習会場内、練習会場使用タイムテーブルに沿って練習を行う。

## 【11】売店

- ① 出店、物販は行わない。出店要請があった場合は会場と県卓連で協議する。
- ② 金銭は取り扱わない。

## 【12】入場制限

- ① 無観客試合とする。
- ② 1チーム入場可能数は、監督・選手の他、体育館の規模を考慮し決める。
- ③ チーム関係来場者の「体調管理チェックシート」提出も必須とする。

### 【13】大会運営役員

- ① 運営役員は当日の検温の実施と「健康チェックシート」の提出を求める。
- ② 運営役員の協力人数は必要最小限とする。
  - ・ 審 判：最小必要人数
  - ・ 総 務：最小必要人数
  - ・ 会 場：最小必要人数
  - ・ 進行・式典：最小必要人数
  - ・ 記 録：最小必要人数
  - ・ オ ー ダ ー：最小必要人数
- ③ 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい基礎疾患等のある運営役員の参加は配慮する。

### 【14】審判

- ① 審判は、マスクを着用する。
- ② 1 マッチ終了後、競技エリア内の消毒を行う。  
タオル置き場・カウンター

### 【15】監督会議

- ① 監督会議は、最短時間で行う。

### 【16】オーダー交換

- ① オーダー交換は3密を避けて行う。

### 【17】進行・式典

- ① 開始式、表彰式は簡素化する。(観客席での参加も考慮する)
  - (1) ソーシャルディスタンスを保つ。
  - (2) プレゼンター、受賞者以外は、マスクを着用する。
  - (3) 最小限の参加者で行う。
- ② 試合前の入場行進は行わない。

【資料1】

関係者 各位

＜ 大分県卓球連盟主催大会参加にあたっての留意事項 ＞

大分県卓球連盟

※本大会への参加にあたって、以下の項目について遵守願います。

1. 大会開始までの期間、「体調管理チェックシート」を毎日チェックする。
  - ◇ 「体調管理チェックシート」は自己管理とする。
  
2. 以下に該当する方は、参加をお見合わせ下さい。
  - ◇ 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）。
  - ◇ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合。
  - ◇ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
  
3. 各自マスクを持参して下さい。
  - ◇ 競技中以外はマスクを着用すること
  
4. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
  
5. 他の参加者、役員、スタッフ等との距離の確保に努める。
  - ◇できるだけ2m以上（最低1m以上）。
  
6. 大きな声での会話、応援等は厳禁とする。
  
7. 大会期間中に感染の疑いがある場合は「地元相談窓口」「主催者」に連絡すること。
  - ※ 宿泊滞在中は、宿泊先の取決め対応に従う。
  
8. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者への報告と、保健所に対しては濃厚接触者の有無等について報告すること。

以上